

[ご意見 29]

Subject: 臨時総会

臨時総会後に書いています。
PTAの意と反する方向に行っていること、
先方学校の攻撃的警告書が示されたこと、
を受け大変遺憾であります。
具体的な警告レターを受け取った為審議
会側が今回の決議を強行した背景がわか
り、PTA各位の情報公開に感謝します。
いずれにせよ、校長の理解が得られるま
では売却をしないと保護者の前で公言し
た審議会長は当然関係者に直接説明する
義務がある。
今回の総会では具体的対策が審議できま
せんでしたが、審議会側への強い不満表
明は当然のこと、審議会および学校を取
り巻く部門に対し、保護者および教職員
の皆さんの意志表示を速やかに行う必要
があると考えます。その方法(たとえば
反対意見書の送付など)はどんなものが
あるのかどれが有効なのかを是非ここま
で闘争してきた皆さんにご教示頂きたい。
会員全員で反対意志表示をしよう、と決
議されたのですから、すぐにでも全員が
動けるやり方を共有したいと思っていま
す。よろしく申し上げます。

[ご意見 30]

Subject: PTA役員の皆さんへ

足立さん、

ご辞退の意思尊重致します。
引責とご自身ではおっしゃっていましたが、足立さんには何の落ち度もありません。
私は感謝しています。
ここまで実態が明らかになり、話し合いを進めてこられたのは、足立さんの交渉力、分析力あってこそだ
と思います。

■■さん、

最後のご発言に同意します。
会場では同意の発言をする勇気がなかったのですが。
私は、メールやその他手段を使って、今後のことを考えるという手立てが皆さんの考えに既にあったので、
今日あの場での会議時間延長には敢えて拍手を頂けなかったのだと信じております。

<今日の会議>

帰宅後に、相手方弁護士からの審議会宛レターを再読し、これは契約交渉を破棄すべき相手方だと確信しました。

このようなものを契約交渉の相手方に送るのがアメリカでは「常識」なのでしょうか。私はそうは思いません。

我々はこのレターから受け取る「肌身の感覚」を大切にする必要があります。

根拠の明確でない、しかも名指しでの法令違反の指摘。

更に、契約遅延を理由とする法的手段採用の示唆。

一応平和的解決を文の結びとしながらも、大変失礼な内容です。

「これから敷地の共有、学校のco-operationをやってゆきましょう」という相手から受け取る手紙でしょうか？

今後、些細な問題が起こる度に、このような理不尽なことを言われるのでしょうか。

我々の常識に照らしてNoと言っても良いと思います。

「アメリカで生きるにはアメリカの常識に倣え」、「ビジネスの常識がある」、「法律家の世界では…」などというわかったような、結局わけのわからない「常識」に振り回される必要はありません。

こんな嫌なことを言うてくる相手方にはNoと言うべきだと思います。

足立さんのおっしゃる通り、審議会は相手方が示唆した訴訟の可能性に怯えているのだと私も予想しています。

面倒ごとにはなるべくかわりたくないというのが正直なところかもしれません。

しかしそうではあっても、これだけ屈辱的な内容の通知を受け取りながら、契約を急ぐ必要はないと思います。

審議会の皆さんがどう考えておられるのか。

審議会理事との面談ありましたら出席するにやぶさかではありません。

[ご意見 31]

Subject: 「あらゆる行動」について

PTA 会員の皆様、 足立会長、タスクフォース、役員の皆様

昨晩の臨時総会で、最も多くの票を集めた、「審議会による 契約の承認を成立させないよう、会員全員が あらゆる行動をする」という事について、私には 何ができるか考えました。

今の段階では、「あらゆる行動」という部分より、むしろ、

「会員全員が」という部分が とても重要だ、と感じています。

一人一人の会員が、自らの意思によって 自分から行動を始める、というのでなければ 一部の先頭を走って下さっている方々が苦しむだけで、

審議会の皆さんのお考えを変えることは 出来ないと思います。

私は 会員の皆様に 指示やお願いを出す立場には ありませんが、

この選択肢が選ばれた以上、私も 出来ることをやろうと思いますので、

会員の皆様 お一人お一人も 自ら考え行動して下さる事を期待したいと思います。

「日本政府にもっと 働きかける」
「アメリカの公的機関、教育委員会に 知らせる」
「審議会の理事 お一人お一人に 会員から個人的に電話、お手紙を送る」
といった意見が 出ていたように思いますが、

「日本政府に 働きかける」については、
文科省や外務省のホームページを見ながら、「この人かな・・・」と思われる方
にお手紙を書いています。
肩書きのしっかりついた正式なお手紙の方が きちんと読んで頂ける、という気は
しますが、「ふつうのお母さん」からの手紙が 海外から同じ時期に100通くれば
それなりに インパクトはあると思います。
私一人の手紙では あまり効果はないかも知れません。 私と同じように感じて
いらっしゃる方があれば、是非 この1, 2週間の間に お手紙を送りませんか？

「アメリカの公的機関」については、 どこに行けば良いのか、どういう手続きが
必要なのか、など 何もわからないので、 会員の方で ご存知の方があれば、
意見箱で知らせて頂きたいな、と思います。

最後に「理事一人一人に電話、手紙」というのが、 昨晚のジャックマンさまのお話を
聴いていて、現段階で会員の個人個人ができる、最も効果のある行動なのかな、という
印象を受けました。 理事の方々の(40名ほどでいらっしゃいますか?)お名前、
お手紙の送り先、お電話番号等は 教えていただけるのでしょうか？
私から 口コミで 同じように思っている方に お手紙、お電話をお願いすることも
できるかな、と思います。

昨日の総会で出た意見以外にも 一人一人で行えることについて
もっとアイデアをお持ちの方がいらっしゃったら、是非 意見箱を通して
共有して頂きたいと 思います。
どうぞ、よろしく願いいたします。

最後になりましたが、 足立会長、タスクフォースの皆様、 これまで本当にありがとうございました。
今後も どうか お力をお貸しください。
また、役員の皆様、 文化交流会の準備から総会まで 本当に大変だったと思います。
皆様のご苦勞が報われる日が来ることを 心から願っています。

[ご意見 32]

Subject: 愚見ですが

足立様

まず昨晚の PTA 総会でのご説明、有難うございました。この半年間の審議会
との交渉でのご尽力には本当に頭が下がる思いでおります。また足立さんにご家
族のご心勞を思うと一保護者として本当に申し訳なく思っております。

さて、昨日の議決の結果を自分なりにもう一度考えてみたのですが、やはり50余票の賛成を以って第1案を今後のPTAの方針とするには相当の無理があるように思えてなりません。

実は私は第2案に票を投じたのです。審議会のやり方には到底承服できないし、相手校の代理人からの恫喝とも言えるような手紙は反って売却への嫌悪感を増幅させたようにも思います。

しかしながら、日頃から多くのお母様方と接して思うのはこの問題に対して大きな温度差があるということです。売却に何が何でも反対という保護者は私の知る限りごく一部にとどまっているという印象で、ほとんどの人が反対ではあるが成り行きを見守るしかない、というスタンスを採っている様に思います。その現れが昨晚の委任状の多さではないでしょうか。これにはやはり日本人学校の特殊性があると思います。審議会の理事が在籍する会社の従業員も多く、また授業料を会社に補助してもらっているという負い目もあるかもしれません。来たばかりで事情も良くわからない人もいれば、帰国が視野に入っている人もいます。委任状を出した方々が無関心ではなくても足立さんがおっしゃるように一丸となって具体的な行動を起こしてくれるとは思えないのです。このまま反対運動を続けていくとますます傷つく人が出るのではないかと、またPTA会員の中で亀裂が生じるのではないかと、と考え迷いながらも第2案に賛成票を投じたのです。結果は私の考えはごく少数派だったわけですが、第1案に賛成した人が本当に自分の時間と労力を費やして反対行動とおつもりなのか私にはわからないのです。この点、最後に■■さんが訴えたことは尤もだと私も思うわけです。

一旦議決されてしまったことを蒸し返すのは難しいことだと思いますが、いま一度委任状を提出した方も含めた意思確認が必要と思われます。その際には記名式またはある程度個人が特定できるような投票用紙を使うなど投票する人にある程度の覚悟を促す方法も必要かと思われます。もちろん秘密厳守で開票はタスクフォースメンバーの限定された人のみが行うという条件をつけるわけですが。

以上、長々と拙い考えを述べさせていただきましたが、どうぞお気を悪くされないようお願い申し上げます。

最後になりますが、会長職として半年間のご貢献に心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。